

虹ヶ丘新聞

第53号

ホームのようなまち
まちのようなホーム

発行/社会福祉法人与謝郡福祉会
高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘
編集責任者/大谷 克則
住所: 京都府与謝郡与謝野町字岩屋600番地3
TEL: 0772-43-2011
E-Mail: nijigaoka@yofuku.or.jp
URL: http://yofuku.or.jp/nijigaoka/

熊本地震への支援

4月14日、16日に発生した熊本地震では多くの方が被害に遭われました。この場を借りておくやみを申し上げます。テレビ等の情報でしか状況を知ることができませんが、昨年研修で訪れた熊本の地が変わり果てた状態となり、多くの方が避難生活を強いられているのを見ると何かできないものかと思ひ、とりあえず当施設として熊本市内の施設へ施設用の非常食を200食分送らせていただきました。今はこの程度のことしかできませんが、今後何か

できることがあれば「困った時はお互いさま」の気持ちでできる限りの支援をさせていただければと思ひます。(施設長)

やっぱり祭りはええなあ

好天に恵まれた4月23日。今年も虹ヶ丘駐車場内で岩屋区の神楽舞を見せていただきました



した。始めは天狗の表情に可愛らしさを感じられる子供さんの天狗の舞いです。ご自分のお孫さんを見ておられるかのように、にこにこ笑顔で目を細めて見入っておられました。次は大人の方による神楽舞。迫力の中にもどこか愛嬌のある獅子の顔が目の前に来て、ジーンと見つめあうご入居者もおられました。神楽舞が終わった頃、岩屋区の四台の屋台も集合して下さいました。笛や太鼓と「わっしょい！」の元気な掛け声、

色とりどりに飾られた華やかな屋台で、癒しと元気をいただきました。また一年、皆様、無病息災で過ごせますようお祈りしながらお祭りのひと時を味わいました。岩屋区の皆様には、心より感謝申し上げます。来年もよろしくお願いいたします。



虹ヶ丘デイサービス初めての「つつじ祭り」に参加

桜とつつじの花が満開となり、岩屋の雲岩寺をピンク色に染めた4月10日(日)、岩屋区恒例の『雲岩公園つつじ祭り』が開催され、今年は初めて虹ヶ丘デイサービスとして祭りに参加させていただきました。日頃ご利用者がデイサービスで作っておられる作品を出展・販売しました。

「ご利用者の皆様に、「つつじ祭り」で出店します」と説明させて頂くと、とても熱心に『フクロウ』や『梅のスト

ラップ』、『あさり・ハマグリのレストラン』をちりめん細工で作ってくださいました。昼食に出たハマグリを見て「これは捨てないで、ちりめん細工にするで」と仰る方がおられたり、折り紙を得意とされている方は、販売した作品を入れる箱を折って下さりと、様々な形で皆さまに参加して頂くことが出来たと思います。

また、当日は祭りに参加された子供さん向けに『プラ版体験コーナー』を行い、雲岩寺に来てくださった親子に楽しんでいただき、お土産を持って帰っていただくことができました。

もちろん、初めての参加と言うことで、課題も幾つか有りましたが、

今後も地域と交流をしながら虹ヶ丘デイサービスは進化していきたく思っています。(デイ)



『身体を動かして爽快に』



特養では4月より毎月10時にホールに集まって「みんなの体操」を行っていただきます。5分ぐら

いの体操ですが、身体を動かすことのないご入居者やユニットから外へ出る機会の少ない方々も、参加できる方はみんな一緒に体操をします。ビデオを大きなスクリーンに映し、ビデオを見ながらそれぞれの方が出来る範囲で身体を動かされています。最近では、10時前から集まって来られる方も多くおられ、楽しみにされている方も徐々に増えて来ています。ご入居者からは、「顔見知りの人に会えるうれしいわ」「全部は出来んけど楽しいわ」等の感想が聞かれます。

これから継続してご入居者の楽しみが増えていくような取り組みをしていきたいと思えます。(特養)

家族交流会開催



平成27年度二回目となる家族交流会を、3月16日午後1時に開催しました。今回は虹ヶ丘在宅介護支援センターのケアマネジャーが担当するご利用者の家族様に声をかけ、五名の家族様が参加して下さいました。

前半は、『プチ介護教室』と称して在宅介護で活用できる食事関連商品や、排泄関連商品の紹介をさせて頂きました。後半は『交流会』としてざつくばらんに、お茶を頂きながら、日々在宅で介護されている中での思いや工夫などを意見交換され、あつという間に二時間が過ぎてしまいました。参加して頂いた家族様からも「他のご家族がどんな介護をされているのか聞けて参考になって良かった」と喜んでいただき、平成28年度も定期的開催し沢山の家族様の交流の場を提供できればと思えます。(支援)

春休みふれあい折り紙教室

3月29日(火)午後から、神宮寺の本堂にて、『春休みふれあい折り紙教室』を開催しました。石川小学校の皆さんに声を掛けさせて頂いたところ、12名の児童の参加がありました。また、石川下地会館で毎週開いている『あわしまサロン』に参加されている地域高齢者5名、神宮寺のご利用者12名と、多くの方が参加されました。

小学生は覚えも早く、自分の分を折ったら、近くにいるお年寄りに自ら声を掛けて折り方を教えて下さり、お年寄りも小学生を頼りにして、教わりながら頑張つて作られていました。その光景が非常に微笑ましく、和気あいあいと良い雰囲気でした。



次回の開催は未定ですが、折り紙教室に限らず、工作や手芸なども開催していきたいと考えています。(神宮寺)

新入職員の紹介

四月一日付け

◎ 戸田 明日香 (生活支援係)

ご利用者が笑顔で過ごしていただけるよう頑張りたいです。よろしくお願ひします。

◎ 小牧 智香 (小規模多機能係)

ご利用者の皆さまといっぱい関われるように、頑張ります。

五月一日付け

◎ 小柴 多恵 (デイサービス係)

ご利用者が楽しくて、ほっとできる職員になれるよう、心がけたいと思ひます。

『寄付ありがとうございます』

前回発行の虹ヶ丘新聞で『タオル・バスタオルをお譲り頂けませんか?』とお願いしましたところ、たくさんの方からよりお譲り頂きました。

この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。大切に使用させていただきます。